

第70回全日本中学通信陸上競技山梨県大会

(2024年度山梨県中学校陸上競技選手権大会) 兼 国民スポーツ大会予選会

『第51回全日本中学校陸上競技選手権大会標準記録突破大会』

1. 主催 日本陸上競技連盟・日本中学校体育連盟・山梨県教育委員会、
一般財団法人山梨陸上競技協会・山梨県小中学校体育連盟
2. 主管 一般財団法人山梨陸上競技協会・山梨県小中学校体育連盟陸上専門部
3. 後援 文部科学省・NHK
4. 期日 2024年6月29日(土) ・会場準備 7:30
6月30日(日) ・主任者会議・補助員集合 8:00
・各団体代表者集合 8:10
・開始式(29日) 8:30
・競技開始予定 8:50
・表彰式(30日) 16:15
・関東全国代表選考会議 16:30
5. 会場 JITリサイクルインクスタジアム
6. 種目 ※ラウンドや種目の日程については変更になる可能性がある。

男子					女子				
種別	種目	1日目	2日目	関東種目	種別	種目	1日目	2日目	関東種目
1年	100m		予・準・決	○	1年	100m	予・準・決		○
	1500m	予	決	—		800m		予・決	—
	4×100mR	予	決	—		4×100mR	予	決	—
	走幅跳	決		—		走幅跳		決	—
2年	100m	予・準・決		○	2年	100m	予・準・決		○
3年	100m	予・準・決		○	3年	100m	予・準・決		○
共通	200m		予・準・決	○	共通	200m		予・準・決	○
	400m	予・決		○					
	800m		予・決	○		800m		予・決	○
	1500m	予・決		○		1500m	決		○
	3000m		決	○					
	110mH	予	準・決	○		100mH	予	準・決	○
	4×100mR	予	決	○		4×100mR	予	決	○
	走高跳	決		○		走高跳		決	○
	棒高跳	決		○		棒高跳	決		○
	走幅跳	予	決	○		走幅跳	予	決	○
	砲丸投 5kg	決		○		砲丸投 2.7kg	決		○
	円盤投 1.5kg		決	○		円盤投 1kg		決	○
	四種競技 砲丸 4kg	H	高 400	○		四種競技 砲丸 2.7kg 高 200	H 高		○

*○は関東大会種目

7. 参加資格

- (1) 学校教育法に基づく、山梨県内の中学校に在籍する生徒であること。
- (2) 中学校の生徒で学校長が参加を認めた者。もしくは、山梨県小中学校体育連盟に登録された地域クラブ活動に所属している者。
- (3) 地域クラブ活動については、市町村教育委員会が中心に、運営主体と連携し、市町村教育委員会に認められたものであること。また、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力できる体制であること。
- (4) 本年度の全日本中学通信陸上競技大会、山梨県総合体育大会陸上競技の部、関東中学校陸上競技大会、全日本中学校陸上競技選手権大会のいずれの大会とも同一の所属名であること。
- (5) 所属団体での日本陸連登録をしている生徒であること。

8. 参加制限

- (1) **1人2種目以内**（リレー・オープンレースは除く）
- (2) **1団体1種目2名以内**（リレーは1校1チーム）
・但し、3年・共通種目で標準記録を突破している選手は、オープンレースに参加できる。（得点・順位には関係しない。）
- (3) 学年種目と共通種目の重複参加は可能である。但し以下の様に同一種目での出場はできない。オープン参加種目もこの項を適用する。
【例】女子1年走幅跳と共通女子走幅跳、1年リレーと共通リレー、等。
- (4) リレーの登録メンバー全員が同一学校に在籍している場合に限り、地域クラブ活動の所属で参加することができる。複数の種目（リレーを含む）に出場する場合、種目によって異なる所属から出場することはできない。

9. 大会参加料

1人500円（大会申込をした選手全員、オープン参加選手も含む）を6月27日までに下記の口座に振り込む（手数料は各校負担でお願いします）。なお、金額は申込書のものとし返金はしない。

山梨中央銀行 東支店 普通 口座番号355648 名称「県小中体連陸上専門部」

*山梨陸上競技協会の方に振り込まないように注意すること。

*振り込む際には、団体名がわかるように振り込むこと。

10. 表彰

- (1) ・共通の部 体連の賞状 1～3位
陸連の賞状 1～8位
・1.2年の部 全ての種目に対して体連の賞状 1～3位
関東種目に対して陸連の賞状 1～8位
（1年・2年の関東種目は100mのみ）
・最優秀選手 男女各1名
- (2) 団体は、男女別に総合優勝団体へ優勝カップ、準優勝へ楯、1～3位へ賞状
- (3) 配点は次のようにする。1位8点、2位7点・・・7位2点、8位1点
※得点はすべて団体対抗とし、同点の場合は上位入賞数が多い団体を上位とする。
- (4) ユニフォームでは行わず、ジャージやTシャツなどで行う。

11. 申込方法

- (1) インターネット上での大会申し込みとする。
サイト名：NISHIスポーツ NANS21V
- (2) メールにて「**申込一覧表**」と「**競技役員補助員一覧表**」を下記へ送信する。
◇申込みメールアドレス

rikujoyamanashi15@gmail.com

※メールしたことを、必ずA4サイズでFAXすること

(FAX 0551-22-2636 韮崎東中学校 大柴 正也 宛)

(送信表は書式自由で学校名・送信時間・送信者を記入。**申込一覧表はFAXしない!**)

- (3) 責任者の印がある**申込一覧表**を送付する。
宛先 407-0004 韮崎市藤井町南下條371番地 韮崎東中学校 大柴 正也 宛

12. 申込期限 **6月13日(木)17:00**
 申込一覧表の送付は 6/17 (月) までの消印有効

13. 当日受付提出書類

(1) 欠場種目に赤線を引いた「申込一覧表のコピー」を提出する。

○詳細な申込方法や「競技役員補助員一覧表」などの必要な書類は、「山梨陸上競技協会 (<https://yamanashitf.com/>)」のホームページを確認すること。

14. 選手注意事項

- (1) 走高跳（四種競技含む）と棒高跳のバーの上げ方は、参加選手の持ち記録をもとに設定する。
- (2) 走幅跳、砲丸投、円盤投については、参加人数により計測ラインを置くことがある。
- (3) ハードルの規定は日本陸連規定で行う。

	高さ	1台目まで	インターバル	10台目からゴール
[男子]	91.4cm	13m72	9m14	14m02
[女子]	76.2cm	13m00	8m00	15m00
- (4) 全天候走路のため、スパイクのピンは走高跳は12mm以下、それ以外の競技は9mm以下とする。
- (5) 参加選手が多い場合は、予選をタイムレースで行う場合もある。
- (6) 砲丸の重量は、共通男子：5kg 共通女子：2.72kg とする。
 四種男子：4kg 四種女子：2.72kg
- (7) 走幅跳、砲丸投、円盤投については、参加人数と競技日程を考慮し、試技回数を設定する。
- (8) 3000m、女子 1500m は、参加者多数の場合は組分けを行いタイムレースとする。

15. 通信陸上オープン参加について

3年・共通種目で下記の標準記録を突破している選手は、オープン参加ができる。（総合得点・順位には関係しない。）

- (1) オープン参加は、全国大会標準記録突破を狙う機会とする。
- (2) オープン参加は、原則として予選に参加する。
- (3) 走高跳・棒高跳は同時進行で行う。ただし、正規エントリー者が1人となったときまで残った場合は、正規エントリー者の自己申告の高さで試技を行う。オープン参加者は、その高さで試技を続けるか、正規エントリー者が競技を終わったあとに本部が定める高さで試技を行うかを申告すること。
- (4) 四種競技は、同時進行で行うが、200m・400m で得点順に番組編成を行うときのみ最終組に参加する。
- (5) 関東大会選考において通信・総体で3枠目の選考がオープン（通信総体の該当種目全ての中から選考する場合）になったときオープン参加者も選考の対象とする。
- (6) 記録は各種大会の公認記録とする。

(7) 標準記録

〔男子〕			〔女子〕		
種目	標準記録		種目	標準記録	
3年	100m	12.14	3年	100m	13.74
共通	200m	24.24	共通	200m	28.24
〃	400m	55.64			
〃	800m	2.10.00	〃	800m	2.29.00
〃	1500m	4.30.00	〃	1500m	5.05.00
〃	3000m	9.30.00			
〃	110mH	17.14	〃	100mH	16.74
〃	走高跳	1m70	〃	走高跳	1m40
〃	走幅跳	5m90	〃	走幅跳	4m80
〃	棒高跳	2m70			
〃	砲丸投	10m20	〃	砲丸投	10m00
〃	四種競技	2000点	〃	四種競技	2000点

16.保護者参加同意書

保護者参加同意書は各校で事前に集めて、大会に参加する初日に受付へ提出すること。

17.その他

- ①出場団体（学校・地域クラブ活動）は必ず競技役員と補助員を出すこと。
- ②申込において、学年、ベスト記録を必ず入力すること。また、アスリートビブスは県小中体連の指定のものとする。同一種目出場者のアスリートビブスが重複しないようにする。
- ③前年度優勝校は優勝カップ、準優勝校は盾の返還を忘れずに行うこと。
- ④プロ編成後、参加人数により日程の変更もあるので、必ずホームページで確認すること。
- ⑤新型コロナウイルスに関わる対応については、山梨県陸上競技協会「新型コロナウイルス感染防止対策マニュアル」に従うこと。